

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|           |                          |        |          |           |              |
|-----------|--------------------------|--------|----------|-----------|--------------|
| 団体名       | 庄原市                      |        |          | 代表者名      | 八谷 恭介        |
| 担当者部署(属性) | 情シス担当                    | 担当者部署名 | 企画振興部企画課 | 連絡先電話番号   | 0824-73-1148 |
| 担当者役職     | 専門員                      | 担当者氏名  | 小川正夫     | 連絡先E-mail |              |
| 住所        | 727-0085 広島県庄原市中本町1-10-1 |        |          |           |              |

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

|       |  |         |  |           |  |
|-------|--|---------|--|-----------|--|
| 団体名   |  | 連絡先部署   |  |           |  |
| 担当者氏名 |  | 連絡先電話番号 |  | 連絡先E-mail |  |

#### 1-3. 支援を求める内容

|          |   |     |          |  |  |
|----------|---|-----|----------|--|--|
| 支援方法     | 職員向け啓発・研修（単独）   | 事業名 | DX推進加速事業 |  |  |
| 概要       | 前年度のDX推進研修によりデジタル変革の重要性についての職員・管理職の理解は進んだため、組織の抱える課題についてどのように変革を行うか、他の自治体でのデジタルツール活用の具体的な事例等を参考にしながら自ら考え、計画・実践できるようにするもの。 |     |          |  |  |
| 支援を求める分野 | 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）  |     |          |  |  |

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|             |               |              |            |              |          |
|-------------|---------------|--------------|------------|--------------|----------|
| 2-1. 対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり  | 受付番号         | 変更後の派遣日    | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
|             | 有             | 482          | 令和7年5月27日  | 事前打合せ        | オンライン    |
|             | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より）  | 開始時刻       | 終了時刻         | 内休憩時間（分） |
|             | 令和7年5月30日     | 事前打合せ(オンライン) | 13時00分     | 14時30分       |          |
|             |               |              |            | 活動時間（分）      | 90       |
| 2-2. 派遣場所   | 会場名           | オンライン        | 最寄駅        | オンライン        |          |
|             | 所在地           | オンライン        | 最寄駅からの交通手段 | オンライン        |          |

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー                      | 藤井 靖史  |
| 評価                          | 大変良い   |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | アドバイザーから、今年度の組織改革における具体的な目標設定や、DXツールの活用に関して「個人の自主的な学び」と「組織として取り組むべきこと」を分けて取り組んではどうかなど、現場に近い視点と俯瞰的な視点を組み合わせた有益な助言を得た。市のトップ層の参加を促し、担当者に丸投げしない形での取り組みが重要であるという具体的な提案も受けた。 |
| アドバイザーへの要望事項                | 職員の意識醸成や組織全体でのDX推進を進めるための具体的な進行プランに関する多角的な視点からの助言を引き続きお願いしたい。  |

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|                |                         |       |    |       |
|----------------|-------------------------|-------|----|-------|
| 4-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 合計人数  | 5人 |       |
|                | 属性                      | 自治体職員 | 住民 | 企業・団体 |
| 人数             | 5                       | 0     | 0  | 0     |

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）       | 人口減少・少子高齢化が進む中山間地域に位置し、税収減少や労働不足等の状況が間近に迫っているため、課題解決のためにデジタルを活用した業務変革が必要だが、職員の意識改革やDXツール活用がまだ一部に留まっている。今年度は、DXに比較的慎重だった庁内体制が転換することとなったが、どのようにDXを推進していくかの共通認識を形成していく必要がある状況。                   |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）      | 職員・管理職・トップ層がDX推進の重要性を理解して共通認識として形成し、自ら課題を発見し解決に向けて行動できる組織文化が醸成されることを目指す。また、他の自治体の具体的な事例等も参考にしながら、自らの抱える課題についてデジタルを活用した業務改革として実施していく全庁的なDX推進の機運を醸成し、第2期のDX推進計画の構築やアクションプラン検討等を行う。              |
| アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい） | 今年度のDX関連の組織改革の方向性やDX推進のためのデジタルツールの活用に対応案について相談し、デジタルツール活用推進のみで終わらないように、市のトップ層を巻き込んで組織全体で課題解決に取り組むべきとの具体的なアドバイスを受けた。さらに、8月に開催予定の幹部向け・職員向けのアドバイザーによる講演を大きな機会として、組織改革と現場での取り組みを統合的に進めるための議論を行った。 |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的にご記入下さい)              | 今年度においては職員のデジタルツール活用を軸にしたDX機運醸成の促進を検討していたが、DXツールの活用の面において職員が自主的に学ぶべき内容と組織で取り組む内容を明確に分けるべきという助言を受け、市のトップ層を巻き込んで組織全体で課題解決に向かうための体制構築に軸を置いて庁内で取り組んでいく予定。8月、10月のアドバイザー講演を利用してどのように管理職、職員と共創を導いていけるかについても市のトップ層と共に検討を進める。 |   |
| 具体的な成果物                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。  | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない<br>現在のところ具体的な成果物はまだ存在しないが、まずは8月のアドバイザー講演に向けて対応内容を具体化していく予定。   |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください) | 第2期のDX推進計画やDXアクションプランのあり方について今後検討等を行い、庁内の意識統一を図るための資料作成や体制構築の計画立案を行っていく。   |   |
| アンケートの内容と分析結果                                 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>今回は打ち合わせであるためアンケート調査は実施していない。  |   |
| 4-3. 今後の計画                                    | 最も当てはまるものをリストより選択下さい   | ③現段階では課題・問題が残っているため未定<br>6月中旬に市のトップ層とDXの現状を共有する場を設ける。8月のアドバイザー講演によりアドバイザーと市のトップ層・管理職・職員のDX組織改革の方向性を共有する。10月のアドバイザー講演を中間の成果確認の場としてDXの取り組みの進捗を共有する。 |
| 4-4. 事業の最終的な目指す姿                              | 職員や管理職が自課の課題についてデジタルを活用した改革を主体的に考え、行動できるようになる組織文化を醸成し、組織として柔軟性を持ちながらDX推進を通じて持続可能な地域社会を実現することを目指す。  |   |

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 |
|------|---------------------------|

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

第1回(オンライン事前打ち合わせ)の様様

